

Project P



小惑星Hermesの立体視

「Project P」とは・・・

佐治天文台(鳥取県佐治村)と木原天文台(北海道名寄市)が、2001年12月に立ち上げた共同観測プロジェクトです。

地球に接近する小惑星や彗星を同時刻に観測することにより、

- 1) 視差の実体験
- 2) 目標天体までの距離や天文単位の算出

が可能な観測データの取得および公開を目的としています。なお公開にあたっては、PAOFITS ワーキンググループと連携しておこないます。

宮本 敦

(さじアストロパーク・佐治天文台)

佐野 康男

(名寄市立木原天文台)



さじアストロパーク・佐治天文台

689-1312 鳥取県八頭郡佐治村高山 1071-1

<http://www.vill.saji.tottori.jp/saji103/>

北緯 35度20分30秒 東経 135度7分11秒

標高 397.4m

名寄市立木原天文台

096-0022 北海道名寄市西12条南3丁目1-5

<http://www.nayoro-star.jp/>

北緯 44度21分11秒 東経 142度26分49秒

標高 93m

佐治と名寄は・・・

およそ 1230km 離れていますので、0.1 AU まで接近した天体の視差は、約 8 秒となります。

特異小惑星「69230 Hermes (1937 UB)」

この天体は、1937年10月30日に発見されましたが、わずか5日の観測期間で見失われてしまいました。それ以後、長らく行方不明でしたが、2003年10月15日、アメリカローウェル天文台の地球に近づく天体の搜索において発見され、その他の観測の結果、ヘルメスであることがわかったのです。(国際天文学連合回報(IAUC)8223号)

なお、撮像時の距離はおよそ0.054au 明るさ(V等級)は13.3等です。

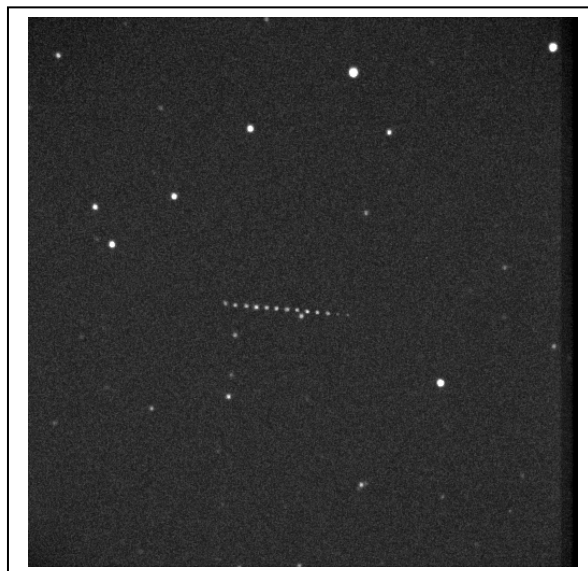
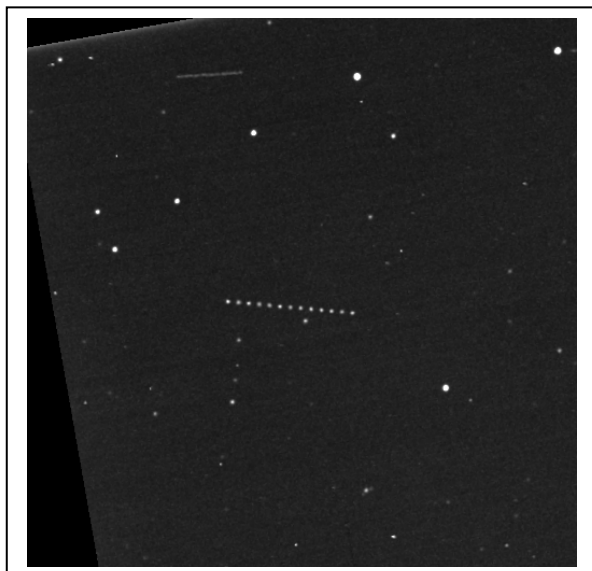
さじアストロパーク

佐治天文台

望遠鏡 三鷹光器 15cm
(屈折望遠鏡) fl 1800mm F12
冷却 CCD Apogee 社製
AP-7 視野角 約 23' × 23'

名寄市立木原天文台

望遠鏡 SCT 28cm fl 1710mm F6.1
冷却 CCD SBIG 社製
ST-9E 冷却 CCD 視野角 約 20' × 20'



それぞれの画像は、2003/11/01 22:23:00 ~ 22:35:00 で1分おきに撮像した13画像を重ね合わせたもの。(露出は10sec)